

本校の進路指導について

平成26年11月26日
大分県立佐伯支援学校
進路指導部

1. 本校高等部卒業後の進路

- (1) 一般就労…個人経営を含む一般企業等への就職
昨年度実績：株式会社エスティー佐伯・株式会社マルミヤストア・株式会社ヤマジン
- (2) 進学（職業能力開発校・高等技術専門校など）…平成22年度2名
- (3) 福祉的就労
 - ①生活介護…介助の必要度の高い人向けの福祉サービス
 - ②自立訓練…日常生活や社会生活を営むことができるように訓練を行う
 - ③就労継続支援B型（非雇用型）…社会福祉事業所で働くこと
 - ④就労移行支援…一般就労を目指して一定期間（原則2年間）訓練を行う
 - ⑤就労継続支援A型（雇用型）…雇用契約を結ぶ（最低賃金の保障）

2. 進路に関する取組

- (1) 授業
 - ①高等部教科「職業」の実施…ビジネスマナーや働くことの意味などの学習
 - ②接客サービス学習「喫茶風の子」の開店
 - ③高等部の作業学習（農業・メンテナンス・窯業・木工・縫製・印刷）
- (2) 三者面談・個人面談
PTAやゆとり参観日時に実施。家庭訪問も随時行っている
- (3) 産業現場等における実習
進路を決定するための重要なカリキュラム。中学部3年生で5日間、高等部では、3年間で通算50日以上の実習を校外（一般企業・福祉事業所）で実施
 - ・高1 1学期 校内実習2週間・2学期 校外実習2週間
 - ・高2 1学期 校外実習2週間・2学期 校外実習2週間・ダイレクトBに係るアセスメント実習
 - ・高3 1学期 校外実習2週間・2学期 校外実習2週間・追加実習（随時）

3. 各種研修・学習会

- (1) 進路講演会・学習会（生徒・保護者・教職員対象）
 - ①「地域で暮らすための進路学習会～もっと知りたい福祉事業所～」
佐伯管内の全福祉事業所に参加を呼びかけ、事業所ごとの個別相談会を1学期に実施
 - ②進路講演会「後輩に語る会」
一般就労した卒業生を講師として招聘しての講演会（12月2日に実施予定）
- (2) 福祉事業所見学会（保護者・教職員対象）
夏季休業中に3コース（佐伯市内の8福祉事業所・大分市市内の2福祉事業所）にて実施
- (3) 教職員の職場体験実習
夏季休業中に一般企業で1～2日の職場体験実習を行う。様々な職種の仕事を体験し、児童生徒への教育へ還元する
- (4) 職場（実習先）開拓（保護者・職員対象）
実習の機会を与えてもらえる企業の発掘と、障がい者就労についての理解・啓発を目的として行っている

4. 定着のための支援

(1) 定期的な職場訪問

関係機関（障がい者就業・生活支援センター）と連携して、定期的な職場訪問の実施

(2) 追支援会議

本校高等部卒業生（3年間をめど）を対象に、所属施設や事業所主催で実施

(3) 同窓会交流会の実施

年間3回ほど交流会を企画し、食事会や風船バレーなどのレクリエーションを実施

5. 関係機関との連携

(1) 障がい者就業・生活支援センター「じゃんぷ」…障がい者の就労や生活していくための相談、援助、職場実習のあっせん、福祉サービスの利用に関する支援などをおこなう

(2) ハローワーク…障害者雇用企業の紹介を行う。障がい者の専門窓口、専門スタッフあり

(3) 佐伯市役所障がい福祉課

(4) 佐伯市障がい者相談支援センター…障がい者の生活や福祉についての相談窓口

(5) 大分高等技術専門学校（佐伯高等技術専門学校）

(6) 佐伯市自立支援協議会 就労支援部会

6. 佐伯市の現状と課題

(1) 法制度の改定等で障がい者雇用が追い風とはいえ、一般就労のハードルはやっぱり高い
※障がい者雇用の企業も少ない

(2) 佐伯には就労移行支援事業所が1つしかない（さつき園小島）

(3) 佐伯には就労A型の事業所も2つしかない（げんきファーム・ネクストライフ）

(4) 就労B型の社会福祉事業所は、どこも定員が一杯！（のびのびランド・番匠の里・太陽農園・さつき園中江・さつき園小島・大分県なおみ園・サニーハウス・エバーグリーン・さいた咲いた・あけぼの）

※現在、ほとんどの事業所が定員以上の利用者を受け入れている

「働く力」を試す機会を与えてください！ 実習受け入れ先企業を開拓しています！

「障がい者雇用に関心のある企業」など、心当たりがあれば、ぜひ下記までご連絡ください。

電話0972-28-3144（進路指導部）